

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	療育支援工房 長住教室		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 23日		～ 2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	89	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	2026年 1月 23日		～ 2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 4日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別の支援方法を教室全体で取り組むことができる。	・毎日MTを行い、改善点を共有し個別に支援内容を立てることができている。 ・生徒さんに合わせた支援を心がけ環境整備を行っている。 ・職員全員が実行できる方法を考え実行している。	・他教室と連携を図り、情報収集を行うことで更に幅広い支援を行えるよう取り組みを行っている。
2	・保護者様に対して支援内容を丁寧にお伝えでき、支援を行っている。	・生徒さんに関する新たにできるようになったことや改善点をお送り時やお電話、LINEにて日々お伝えしている。 ・保護者様からの要望に即時に対応し、安心してご利用できるよう心がけている。	・日々の記録では伝わりづらい内容は口頭でお伝えし、日々の様子がわかるよう取り組みを行っている。
3	・研修内容が充実している。	・勤務年数ごとに各レベルに合わせた的確な研修が定期的に行われることにより常に意識向上に繋がられている。	・教室間で交換研修を行うことにより各教室の良い所を取り入れ、職員のスキルアップに繋げられる取り組みが行われている。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域との連携や保護者様のみに対してのケアなどの活動は行っていない。	・個人情報の兼ね合いや事業所として受け入れられる範囲の兼ね合いにより難しい。	・保護者様とは日々の情報共有にて聞き取りを行いながら対応している。 ・地域との連携はイベントを通じて行えるよう企画を行っている。
2			
3			